



レポートかわいキャンプ

盛岡市災害ボランティアセンター
 ☎ 019-651-1000
 盛岡市かわいキャンプ
 ☎ 0193-76-2005
 kawai-camp@echna.ne.jp

キャンプ利用状況 (3月21日現在)

- 宿泊利用者数 延べ 7,021 名 *2011. 7. 5 ~ 2012. 3. 20 宿泊分までの累計
- 活動者数 延べ 8,123 名 *2011. 7. 6 ~ 2012. 3. 20 活動分までの累計
- 今後の宿泊利用・活動予定者数

区分	3/21	22	23	24	25	26	27	
曜日	水	木	金	土	日	月	火	
宿泊者	30	33	44	40	34	37	28	
活動者	29	32	32	46	39	36	30	
内訳	個人	29	32	32	33	31	25	27
	団体	0	0	0	13	8	11	3

キャンプ 259 日 宿泊利用者 7,000 人を突破

- ◆ きのう 20 日、キャンプの宿泊利用者は延べ 7 千名を突破し、7,021 名に達しました。昨年 7 月のキャンプオープン以来 259 日目の達成です。全国各都道府県はもちろんのこと、海外からも支援活動に駆け付けていただいております。男性が約 7 割、女性が約 3 割の利用ですが、このところ女性の参加が増えてきております。
- ◆ 被災現地等で活動されたかわボラさんは、8,123 名に上っております。開設以来、かわボラさんには瓦礫撤去・泥出し・河川清掃等の作業(38%)や、写真の洗浄・整理作業(21%)、仮設住宅のサロン活動・支援(15%)、イベントの開催・支援(11%)などに参加していただきました。この冬場、被災地の復興支援センターが活動規模を縮小する中で、キャンプは、宮古市さんに提案し依頼された写真洗浄・整理作業や仮設住宅のサロン活動を中心に、長期的に滞在するボランティアさんやリピーターさんの活躍もあって大健闘しました。この様子は、多くのマスコミでも取り上げられ、かわボラさんの支援活動に賭ける思いが紹介されました。
- ◆ 3 月中旬にもなると、屋外などでの肉体労働(?)が始まるなど活動の範囲も広がっており、3 月の宿泊利用者さんは 1 千名に達する見込みです。昨年 9 月に次ぐ大きさとなっており、今後さらに多くのボランティアさんが、全国各地から参加していただけるものと期待しております。



マイクロバスで宮古市仮設住宅サロン活動などに出発



大槌町で始まった個人宅のペンキ塗り作業